

平成30年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立柳沢小学校

●全国学力学習状況調査(小6・中3)

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書く。B2二	14.3%	「話すこと・聞くこと」、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域において基礎的基本的な学力の定着が見られ、正しく読んだり書いたりすることができている。	「書くこと」の領域において、目的や意図に応じて、要旨を捉えたり、考えたことを表現したりする能力に課題がある。
	話し手の意図を聞き、自分の意見と比較してまとめる。B1三	36.5%		
	文の中における主語と述語の関係に注意して、文を正しく書く。A5	41.3%		
算数・数学	メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、記述する。B3(1)	25.4%	「数と計算」、「図形」、「数量関係」の領域を中心に、知識・理解、技能の観点ではよくできている。	「図形」の中の円周率に関わる問題や、グラフから情報を読み取って解く問題に課題がある。
	棒グラフと帯グラフから読み取れることを、適切に判断することができる。B3(2)	31.7%		
	円周率の意味について理解している。A7(1)	47.6%		
理科	より妥当な考えを作り出すために、実験結果をもとに分析して考察し、記述する。2(3)	22.2%	A区分の「物質」、「エネルギー」やB区分の「地球」の領域を中心に、知識・理解、技能の観点ではよくできている。	「物質」や「エネルギー」の領域では、思考・表現する能力や「生命」の領域における知識・理解に関わる能力に課題がある。
	実験結果から言えることだけに言及した内容に改善し、記述する。4(4)	38.1%		
	物を水に溶かしても重さは変わらないことを、体積の増えた食塩水に適用する。4(3)	41.3%		

●児童・生徒の学力向上を図るための調査(小5・中2)

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	言語についての知識・理解・技能8(2)	23.6%	A教科の内容「読む」において、文章を正しく読むことができている。B読み解く力に関する内容「解決する力」において、情報を選択し、解決することができている。	A教科の内容「技能」において、文と文の繋がり方に気を付けて、文章を推敲したり、再構築する能力に課題がある。
	書く能力6(2)	43.1%		
	書く能力6(1)	45.8%		
社会	社会的思考・判断・表現2(2)	41.7%	B読み解く力に関する内容において全体的に正答率が高く、正しく情報を取り出したり、資料の内容を関係付けて考えたりすることができている。	A教科の内容において、調べたことをもとにその目的について考えることが課題である。
	社会的事象についての知識・理解3(1)	47.2%		
	観察・資料活用の技能1(1)	55.6%		
算数・数学	比較・関連付けて読み取る力9(2)	4.2%	B読み解く力に関する内容の「取り出す力」において、文章や表・資料から、必要なものを見付けることができている。	B読み解く力に関する内容の「解決する力」において、読み取ったことを解釈し、問題を解決することが課題である。
	意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力9(3)	8.3%		
	数学的な考え方5(3)	16.7%		
理科	科学的な思考・表現6	38.9%	B読み解く力に関する内容において、資料から必要なものを見付けることができ、必要な条件について考えたりすることができる。	A教科の内容の「技能」・「知識・理解」において、基本的な理科の知識の定着が不十分である。
	観察・実験の技能5	43.1%		
	意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力9(3)	54.2%		
英語 ※中学校のみ				